

令和6年度 事業報告

I. 公益関係事業

(1) 税制税務に関する研修会・説明会

開催日	研修会名	会場	参加人数
令和6年4月2日	決算法人説明会	秋田テルサ	157名
4月2日	新設法人説明会	〃	15名
6月25日	決算法人説明会	秋田県青少年交流センター	29名
6月25日	新設法人説明会	〃	14名
9月13日	税務調査・節税対策セミナー	イヤタカ	32名
9月17日	決算法人説明会	〃	26名
9月17日	新設法人説明会	〃	10名
11月22日	年末調整説明会	秋田テルサ	176名
12月12日	決算法人説明会	イヤタカ	41名
12月12日	新設法人説明会	〃	8名
令和7年2月4日	税についての総合研修会	〃	57名

(2) 児童・生徒に対する税の啓発活動

イ. 租税教室（青年部会）

※秋田地区租税教育推進協議会の構成団体として、青年部会が講師を務め各小学校6年生を対象に、税の大切さ、税の使われ方などを指導した。

開催日	学校名	児童数	講師
令和6年 6月13日	秋田市立 広面小学校	90名	(講師) 小助川幹事 (見学) 伊藤副部長 佐々木幹事
6月27日	〃 牛島小学校 (クラスごと2回)	67名	(講師) 加賀屋副部長 伊藤副部長 (見学) 石黒部長 浅利幹事
7月4日	〃 御所野小学校	98名	(講師) 石和田副部長 (見学) 石黒部長 三浦副部長

7月11日	〃 寺内小学校 (クラスごと2回)	54名	(講師) 三浦副部長 佐々木幹事 (見学) 石黒部長
令和7年1月17日	〃 勝平小学校	94名	(講師) 伊藤副部長 (見学) 石黒部長
1月28日	〃 東小学校 (クラスごと3回)	86名	(講師) 田口副部長 石和田副部長 佐々木幹事 (見学) 石黒部長

ロ. 税に関する絵はがきコンクール (女性部会)

応募校 並びに 応募枚数

	学 校 名	応募枚数
1	秋田市立 寺内小学校	51
2	〃 泉小学校	38
3	〃 東小学校	79
4	〃 桜小学校	2
5	〃 牛島小学校	56
6	〃 築山小学校	86
7	〃 広面小学校	89
8	〃 御所野小学校	92
9	〃 上北手小学校	24
10	〃 日新小学校	2
11	〃 四ツ小屋小学校	35
12	〃 仁井田小学校	1
13	〃 太平小学校	5
	計	560

※絵はがきコンクール優秀作品（秋田南法人会 女性部会 入賞作品）

賞	小学校名	税に関する標語
最優秀賞	広面小学校 大倉 陽向さん	1人の税がみんなの暮らしを支える (東北六県連へ推薦)
秋田南税務署長賞	太平小学校 鎌田 楓彩さん	未来に幸せを運ぶ税金
優秀賞	御所野小学校 加藤 桜結さん	大切だ 平和な暮らし 続けるために
〃	御所野小学校 松本 優奈さん	みーんな税のおかげ
〃	牛島小学校 泉 菜月さん	税で支え合って生きてゆく！！
〃	牛島小学校 加藤 優奈さん	税金のおかげで明るい未来へ！
〃	広面小学校 成田 千優さん	子育て、福祉、医療、環境、教育 みんなで育てる明るい未来
〃	広面小学校 打矢 鈴華さん	税の大切さ
〃	築山学校 平泉 大翔くん	税は大切！
〃	上北手小学校 佐藤 七晴さん	花火のように散る税金の思い
〃	上北手小学校 加藤 真歩さん	「税」が支えるみんなの暮らし

※ 当会並びに他団体が開催した租税教室開催校に対して、「税」に関する自分の思いや考えを「絵」と「短い文章」で表現する「税に関する絵はがきコンクール」を開催。上記のとおり13校から560通の応募があった。応募作品は1月26日に審査会を開催し、入賞作品に対して表彰状と図書カードを贈呈したほか、応募者全員に法人会グッズ（多機能ボールペン）を贈呈。

応募作品の全てを秋田駅ぼぼろ一丁に展示したほか（1月27日～2月7日）、入賞作品は確定申告期に申告会場に展示され、現在秋田南税務署内に展示されている。

ハ. 税を学ぶ親子イベント 「税金ウルトラクイズ & キッズステージ2025」

(青年部会)

開催予定日 令和7年 2月 1日 (土)

場 所 秋田拠点センター「アルヴェ」 きらめき広場

※子供に税の大切さを楽しみながら知っていただき、家庭で税について親子で話し合う時間をもつきっかけにさせていただくことを目的に、「税金ウルトラクイズ」を2回開催。クイズ参加者は延べ301名。

秋田市立川尻小学校・日新小学校の吹奏楽部、秋田大学教育文化学部附属小学校の合唱部、児童によるダンスなど集客イベントも行う。クイズの1位にはタブレット型コンピュータ iPad、2位・3位には図書カード(2位 10,000円分・3位 3,000円分)を贈呈したほか、参加者全員には500円分図書カード・名入れシャープペンシルを贈呈。同会場では、秋田南税務署によるe-Taxのマスコット「イータクン」着ぐるみが出演しイベントを盛り上げた。

(3) 拡大税制委員会

令和6年6月3日(月) イヤタカ

※当会理事・監事まで対象を拡大し、令和7年度税制改正要望についての意見交換

(4) 税制提言活動

公益財団法人 全国法人会総連合の「令和7年度税制改正に係る提言書」に基づき、秋田県、秋田県議会、衆参両議員に対して以下の提言活動を行った。

(秋田県連主管)

提言の内容は下記のとおり。(一部抜粋)

1. 法人税関係

(1) 役員給与の損金算入の拡充

① 役員給与は損金算入とすべき

現行制度では、役員給与の損金算入の取り扱いが限定されており、とくに年度途中の報酬等の改定には厳しい制約が課せられている。役員給与は、本来、職務執行の対価であり、原則損金算入できるよう見直すべきである。

② 同族会社の業績連動給与についても損金算入とすべき

経営者の経営意欲を高め、企業に活力を与える観点から、中小企業にも対応可能なコーポレートガバナンスを高める措置を講じることを条件に、同族会社における役員業績連動給与についても、一定の要件のもと、損金処理を認めるべきである。

(2) 少額減価償却資産の見直し

少額の減価償却資産の損金算入制度について、複数の取得価額基準が混在している。税制の簡素化、事務処理の簡便化の観点から、全ての制度を統合し、全ての法人について取得価額50万円未満は全額損金算入できるように見直すこと。

(3) 企業版ふるさと納税の適用期限延長

平成28年度に創設された企業版ふるさと納税については、地方創生にも資する制度であり、寄付件数等も年々増加していること等を踏まえ、令和7年3月末日となっている適用期限を延長すること。

(4) 中小企業向け賃上げ促進税制の適用要件緩和

中小企業向け賃上げ促進税制については、令和6年度税制改正で「子育て両立支援・女性活躍支援」の上乗せ要件が新たに講じられるとともに、5年間の繰越控除が可能となった。しかし、経営環境が厳しい中小企業の持続的な賃上げを支援する観点から、賃上げ率の要件を緩和すること。

2. 所得税関係

(1) 基幹税としての所得再分配機能の回復

所得税は重要な基幹税の一つであるが、各種控除の拡大などによって空洞化が指摘されている。所得再分配機能を回復するためにも、所得税は国民が能力に応じて適正に負担すべきである。

(2) 各種控除制度の見直し

各種控除は、社会構造変化に対応して合理的なものに見直す必要がある。とくに、人的控除については累次の改正の影響を見極めながら、適正化を図るべきである。なお、「退職所得控除」の見直しが検討されているが、老後の生活設計を妨げることにつながるとともに、企業の人材確保や従業員の労働意欲を高める観点から、控除の縮小は行うべきではない。

(3) 個人住民税の均等割

地方税である個人住民税の均等割についても、応益負担原則の観点から適正水準とすべきである。

3. 相続税・贈与税関係

(1) 相続税の基礎控除の見直し

被相続人1人に対する法定相続人の数は減少傾向（平成15年3.40→令和2年2.73）にある。さらに、基礎控除の引き下げや地価の上昇により相続税の課税件数割合が平成27年の8.0%から令和4年は9.6%と高水準に達していることから、基礎控除のあり方を見直す必要がある。また、現行の相続税の課税方式（法定相続分課税）は、相続人の相続額に応じた課税がされず、一人の相続人の申告漏れが他の相続人にも影響する等の問題が指摘されており、課税方式のあり方についても併せて検討することが必要である。

(2) 贈与税の基礎控除の引き上げ

経済の活性化に資するよう、贈与税の基礎控除を引き上げること。

4. 地方税関係

(1) 固定資産税の抜本的見直し

令和6年の全国の公示価格は、全用途平均・住宅地・商業地とも3年連続で上昇し、上昇率が拡大している。都市計画税と合せて評価方法および課税方式を抜本的に見直すべきである。また、固定資産税は賦課課税方式であり、納税者自らが申告するものではないことから、制度に対する不信感が一部見受けられる。地方自治体は、

税の信頼性を高めるためのさらなる努力が必要である。

- ①商業地等の宅地を評価するに当たっては、より収益性を考慮した評価に見直すこと。
- ②家屋の評価は、経過年数に応じた評価方法に見直すこと。
- ③償却資産については、納税者の事務負担軽減の観点から、申告対象外となる「少額資産」の範囲を国税の中小企業の少額減価償却資産にまで拡大するとともに、賦課期日を各法人の事業年度末とする。また、諸外国の適用状況等を踏まえ、廃止を含め抜本的に見直すべきである。
- ④固定資産税の免税点については、平成3年以降改定がなく据え置かれているため、大幅に引き上げること。
- ⑤国土交通省、総務省、国税庁、都道府県がそれぞれの目的に応じて土地の評価を行っているが、行政の効率化の観点から評価体制は一元化すべきである。

(2) 事業所税の廃止

市町村合併の進行により課税主体が拡大するケースも目立つ。事業所税は固定資産税と二重課税的な性格を有することから廃止すべきである。なお、廃止されるまでの間は、賃上げにより税負担が増えないよう、従業者割の計算に際しては配慮する必要がある。

(3) 超過課税

住民税の超過課税は、個人ではなく主に法人を課税対象としているうえ、長期間にわたって課税を実施している自治体が多い。課税の公平を欠く安易な課税は行うべきでない。

(4) 法定外目的税

法定外目的税は、税の公平性・中立性に反することのないよう配慮するとともに、税収確保のために法人企業に対して安易な課税は行うべきではない。

5. その他

(1) 印紙税の廃止

印紙税については、電子取引の拡大や手形決済の省略など、取引慣行の変化に伴い、課税根拠が希薄化している。文書作成の有無による課税は公平性を欠くので廃止すること。

(2) 配当に対する二重課税の見直し

配当については、現行の配当控除制度で法人税と所得税の二重課税の調整が行われているものの不十分であり、さらなる見直しが必要である。

(3) 電子申告の促進

国税電子申告（e-Tax）と地方税の電子申告（eLTAX）の利用件数は年々拡大してきているが、制度の一層の利便性向上と、システムの連携または一体化すること等により、さらなる促進を図ること。

(4) 森林環境税の検証

本年度から施行されている森林環境税については、森林譲与税として地方自治体に配分されるが、その配分方法や税が有効に活用されているか等についてしっかり検証する必要がある。

(5) 経営支援活動（経営・会計に関する研修会）

開催日	研修会名	会場	参加人数
令和6年4月4日	新入社員セミナー	イヤタカ	63名
7月5日	総務の基本と実務セミナー	〃	30名
12月11日	人事労務対策セミナー	〃	60名

(6) 広報活動

1. e-Tax を利用したキャッシュレス納付、スマホ申告の利便性などの周知・広報
2. 適格請求書保存方式（インボイス制度）導入に関するチラシ配布
3. マイナンバーカードの取得推進、e-Tax 利用推進等のパンフレットの配布
4. 新聞・ホームページを利用した税情報の配信、研修会・セミナー等の開催周知
5. 全法連広報誌「ほうじん」の配布4回
6. 確定申告期における各種税情報のPR
7. 年末調整事務に関する冊子の配布
8. 法人会「自主点検チェックシート」の利用推進

(7) 記念講演会

1. 講師 作家 はす み けい いち 蓮見圭一 氏

演題 「作家の目から見た秋田」

日時 令和6年5月15日（水） 午後3時～

場所 秋田キャッスルホテル

2. 講師 合唱作曲家 ゆげ た けん すけ 弓削田健介 氏

演題 「いのちと夢のコンサート」

日時 令和6年11月15日（金） 午後3時～

場所 秋田キャッスルホテル

II. 共益・収益関係事業

(1) 会 員 ・ 役 員

会 員 会員数 1, 5 0 4 社 (令和7年3月31日現在)
役 員 理 事 4 4 名 (会長 1 名、副会長 5 名)
監 事 3 名

(2) 福利厚生制度の加入状況

(令和6年3月末日現在)

制度	会員数	加入数	加入率%	前年比	引受会社
経営者大型保障制度	1, 504 社	259 社	17.2%	-8 社	大同生命保険(株) AIG 損害保険(株)
ビジネスガード	〃	208 社	13.8%	+7 社	AIG 損害保険(株)
がん保険制度	〃	196 社	13.0%	-1 社	AFLAC
医療保険制度	〃	109 社	7.2%	-4 社	AFLAC

(3) 表 彰 関 係 (敬称略)

1. 第55回 優良経理担当者表彰

受彰者 藤 田 奈央子 (株) 秋田クボタ
見 上 絵里子 (株) 山 二
高 橋 唯 (株) 松美造園建設工業
佐々木 千 里 (株) かおる堂

2. 福利厚生制度推進担当者表彰

受彰者 大同生命保険 (株) きた東北支社 秋田営業部
第一営業課 虻 川 文 子
〃 佐 藤 純 香
AIG 損害保険 (株) 秋田支店
代理店 (株) ケツァール
代表取締役 加 藤 隆 志
〃 (株) ツーウェイ・コミュニケーション
代表取締役 佐々木 ひとみ
〃 秋田保険センター
代表取締役 北 林 正 規

アフラック生命保険（株）秋田支社

代理店 協和石油（株）

保険事業部長 小川 修

3. 福利厚生制度マスター制度表彰

受彰者 大同生命保険（株）きた東北支社 秋田営業部

第一営業課 佐藤 純香

〃 進藤 佳江

AIG 損害保険（株）秋田支店

代理店 （株）ケツァール

代表取締役 加藤 隆志

(4) 令和6年度 会員大会

日時 令和6年11月15日（金）

場所 秋田キャッスルホテル

(1) 記念講演会

(2) 第55回優良経理担当者表彰

(3) 秋田南税務署から税の講話（ダイレクト納付・デジタルインボイス等）

III. 管理関係

諸会議の開催

(1) 親会関係

会議名	開催日	会場	案件
監査会	R6. 4. 16	法人会事務局	・ 令和5年度事業報告、決算諸表の監査
第1回 理事会	4. 25	イヤタカ	・ 令和5年度事業報告承認の件 ・ 令和5年度収支決算書承認の件 ・ 副会長選任の件 ・ 法人会福利厚生制度の推進について
令和6年度 定時総会	5. 15	秋田キャッスルホテル	・ 令和5年度事業報告並びに 収支決算承認の件 ・ 福利厚生制度推進担当者表彰
第1回 正副会長会議	11. 27	濱乃家	・ 令和7年度役員改選について ・ 事務局職員の賞与について
第2回 理事会	R7. 3. 21	〃	・ 令和7年度事業計画（案）承認の件 ・ 令和7年度収支予算（案）承認の件 ・ 役員等旅費規程の改定について ・ 令和7年度定時総会招集の件

(2) 青年部会

会議名（行事名）	開催日	会場	内容
定時報告会	R6. 7. 1	イヤタカ	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度事業報告、収支報告について・令和6年度事業計画、予算見込について・副部会長の追加について・卒業部会員への記念品贈呈
役員会	12. 9	イヤタカ	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度租税教育イベントについて・令和6年度租税教室について・部会員増強について
租税教育イベント 打合せ会・新年会	R7. 1. 23	大昌園	<ul style="list-style-type: none">・租税教育イベントの開催について
租税教育イベント 打合せ会	2. 1	秋田拠点センター アルヴェ	<ul style="list-style-type: none">・同イベントの詳細について打合せ

(3) 女性部会

会議名（行事名）	開催日	会場	内容
定時報告会	R6. 6. 11	秋田キャッスルホテル	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度事業報告、決算報告について・令和6年度事業計画、予算見込みについて・税に関する絵はがきコンクールについて
税に関する絵はがき 募集活動	6. 1～ 11. 30	管内全小学校	<ul style="list-style-type: none">・税に関する絵はがきコンクールの説明 並びに募集活動
税に関する絵はがき 審査会	11. 26	秋田キャッスルホテル	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度税の絵はがきコンクール審査
税に関する絵はがき 展示	R7. 1. 27～ 2. 7	ぽぽろーど	<ul style="list-style-type: none">・税に関する絵はがきコンクール 全応募作品の展示
新年懇談会	2. 12	濱乃家	<ul style="list-style-type: none">・税に関する絵はがきコンクール 審査結果報告等

(4) 会議出席等

会 議 名	開催日	会 場	出 席 者
全法連 事務局長会議	R6. 4. 5	東京・全法連会館	今野事務局長
全法連 女連協情報交換会	4.18	リーガロイヤルホテル広島	竹島協議会副会長
全法連 女性フォーラム（広島大会）	4.18	広島グリーンアリーナ	竹島協議会長ほか9名
租税教育推進協議会	5.30	秋田南税務署	今野事務局長
全法連 理事会	6. 4	リモート出席	藤井会長
全法連 女連協定時連絡協議会	6. 7	東京・全法連会館	竹島協議会長
全法連 青連協定時連絡協議会	6.10	〃	石黒協議会長
県法連 税制委員会	6.12	ホテルメトロポリタン秋田	武田税制委員長
税務関係団体協議会 総会	6.18	イヤタカ	藤井会長、石黒副会長
県法連 理事会	6.20	ホテルメトロポリタン秋田	藤井会長ほか6名
県法連 定時総会	6.20	〃	藤井会長ほか10名
六県連 理事会	6.26	仙台・江陽グランドホテル	藤井会長
県法連 女連協役員会	6.28	ホテルメトロポリタン秋田	竹島協議会長ほか2名
県法連 青連協部会長会議	7. 3	〃	石黒協議会長
六県連 女連協代表者会議	7. 5	ホテル青森	竹島協議会長
六県連 事務局長会議	7.19	AIG 仙台ビル	今野事務局長
六県連 青連協代表者会議	7.25	ホテルメトロポリタン山形	石黒協議会長
全法連 組織委員会	8. 5	東京・全法連会館	平川組織委員長
全法連 事務局長会議	8.23	〃	今野事務局長
全法連 税制委員会	9. 3	リモート出席	武田税制委員長
全法連 理事会	9.19	東京・全法連会館	藤井会長
六県連 事務局長会議	9.20	大同生命仙台支社	今野事務局長
アフラック推進会議	9.26	ホテルメトロポリタン秋田	石黒厚生委員長
県法連 厚生委員会	9.30	秋田キャッスルホテル	藤井会長ほか3名
全法連 全国大会（鹿児島大会）	10. 3	城山ホテル鹿児島	藤井会長、平川副会長
六県連 福利厚生制度連絡協議会	10.22	仙台・江陽グランドホテル	藤井会長、竹島協議会長

会 議 名	開催日	会 場	出 席 者
税務関係団体協議会 例会	11. 6	パークホテル	藤井会長、今野事務局長
全法連 青連協連絡協議会	11. 7	福井フェニックスプラザ	石黒協議会長
全法連 租税教育活動プレゼンテーション	11. 7	〃	石黒協議会長ほか7名
全法連 全国青年の集い部会長サミット	11. 8	コートヤード・ハイ・マリオット	石黒協議会長
全法連 全国青年の集い（福井大会）	11. 8	サンドーム福井	石黒協議会長ほか7名
秋田南税務署 納税表彰式	11.11	イヤタカ	藤井会長
六県連 会長会議	11.20	仙台・江陽グランドホテル	藤井会長
六県連 運営協議会	11.20	〃	藤井会長、今野事務局長
六県連 事務局職員研修会	11.29	TKPガーデンシティ仙台	今野事務局次長
六県連 女性部会代表者会議	12. 3	ホテルモロリアン仙台	竹島協議会長
六県連 絵はがきコンクール審査会	12. 3	〃	竹島協議会長
全法連 事務局長会議	12.13	東京・全法連会館	今野事務局長
六県連 青連協代表者会議	12.19	仙台・事務局会議室	石黒協議会長 石和田副部長
全法連 新年賀詞交歓会	R7.1.22	東京・帝国ホテル	藤井会長
全法連 税制セミナー	2. 5	東京・ハイアットリージェンシー	武田税制委員長
全法連 税制委員会	2. 6	東京・全法連会館	武田税制委員長
六県連 事務局長会議	2. 6	アフラック仙台支社	今野事務局長
六県連 青連協代表者会議	2.18	仙台・江陽グランドホテル	石黒協議会長 石和田副部長
六県連 青年部会長サミット	2.18	〃	石黒協議会長 石和田副部長
全法連 組織委員会	2.20	東京・全法連会館	平川組織委員長
秋田県 公益法人制度説明会	2.21	にぎわい交流館 AU	事務局2名
全法連 事務局セミナー	3. 7	東京・ハイアットリージェンシー	県内事務局職員
AIG 世界防災フォーラム	3. 7	仙台国際センター	藤井会長
全法連 理事会	3.18	東京・全法連会館	藤井会長
県法連 理事会	3.21	ホテルモロリアン秋田	藤井会長ほか6名